

## 現場で育てる AI ～医療系外観検査ラインにおける高精度 AI ソリューション～

株式会社クロスコンパス（東京都中央区、代表取締役社長：鈴木 克信、以下「クロスコンパス」）は、医療機器の開発・製造・販売などを行うメディキット株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：景山 洋二、以下「メディキット」）の子会社と、共同で医療機器の外観検査工程の一部に人工知能（以下「AI」）を活用した検査システムを導入し、これまでの品質基準を満たしながら約10倍の検査効率を向上させることに成功しました。

### 【概略】

クロスコンパスは、製造業向けAIアルゴリズム開発を得意とし、高精度な外観検査ソリューションも提供しています。この度、クロスコンパスは、AI開発環境「MANUFACIA-ADT」を提供し、また、パナソニックグループのパナソニック コネクト株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：樋口 泰行）のプロセスオートメーション事業部および平田機工グループのタイハイテクノス株式会社（熊本県熊本市、代表取締役社長：野口 和隆）がシステムインテグレーターとして、外観検査ラインシステムを構築しました。

### 【導入の効果】

クロスコンパスが提供する高精度な外観検査ソリューションは、現行の検査装置が不良と判別した製品を人が再度「目視検査」で選別していた不明瞭な領域を大幅に改善できるものです。例えば、これまでメディキットでの検査工程では、真の不良はその内の10%未満でしたが、現行の検査装置にMANUFACIA-ADTで生成されたAIをアドオンする事により、真の不良プラス5%程度の精度で不良を検知できるようになり、導入後は検査効率が約10倍の改善が立証されました。

### 【導入検証の振り返り】

導入に当たっては厳しい評価を繰り返し、毎日1万点近い製品をAIが判定・可視化し、その結果を現場の目で確認して品質を維持できることを確認しました。また、AIの性能を向上させるために、現場で、一日数10回ものAI再学習により判定精度を高めたことも重要なポイントでした。加えて、AIの判定結果が可視化された状態でデータが保存されるため、今後の工程改善にもつながると同時にトレーサビリティも向上するという効果が期待できます。

### 【現場の声】

現場からは「大変便利で精度が高い」「ゲームの感覚で精度が上げられる」「他の対象物でも試してみたい」「今後はAIありきで評価方法を考えたい」という声をいただきました。

### 【導入の評価と今後について】

今回の外観検査ソリューションの導入によって、現場で培った検査技能を最先端の技術で継承する事が出来、また、現場の働き方も「目で見て検査」から「検査できるAIの開発」へ「リスキル」されていく事ができるAI開発環境を導入したことは大きな改革と考えております。

# Cross Compass

---

## ★各社ご紹介

【メディキット株式会社】

<https://www.medikit.co.jp/>

【東郷メディキット株式会社】

<https://www.togomedikit.co.jp/>

【パナソニック コネクト株式会社】

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/>

【タイハイテクノス株式会社】

<http://www.taiheitechnos.co.jp/>

【株式会社クロスコンパス】

<https://www.cross-compass.com/>

## ★本件お問い合わせ先

株式会社クロスコンパス 広報担当

TEL : 03-6380-9729 MAIL: info@cross-compass.com

---